

台湾文学学会 会員各位

日本台湾学会学術大会・日本台湾学会報への応募について

2026 年 8 月

企画委員長 清水麗

編集委員長 赤松美和子

日本台湾学会と台湾文学学会の協力協定により、日本台湾学会学術大会(以下、大会)・日本台湾学会報(以下、学会誌)への貴会会員による応募が可能です。大会での発表、学会誌への投稿を希望される方は、以下を確認のうえご応募ください。

1. 申請費

応募の前にならず、申請費 1500 台湾元を本学会の口座(郵政劃撥帳
號:50268815 戸名:富田哲)にふりこんでください。大会、学会誌の募集しめきり日
までにふりこまれなかった場合、応募を受理することはできません。

振込用紙の「通し欄」に、大会、学会誌のどちらに申請するのかを明記してくだ
さい。

応募が不採用となった場合、あるいは申請者が何らかの事情で発表や掲載をとり
やめた場合、申請費はお返ししません。

2. 募集しめきり

(1) 大会発表(第 29 回大会 2027 年 5 月 22 日(土)、23 日(日))

会場:熊本学園大学)

分科会【企画／自由論題】申しこみしめきり 2026 年 10 月 10 日(土)

(2) 学会誌(第 29 号 2027 年 7 月発行予定)

申しこみしめきり 2026 年 9 月 15 日

原稿しめきり 2026 年 10 月 15 日

3. 注意事項

(1) 大会発表

①分科会企画・自由論題報告のどちらにも応募できますが、どちらか一つにか
ぎります。応募の際には、左上に「台湾文学学会会員申請用」と書いてある添
付の申込用紙をご使用ください。

②発表言語は原則として日本語ですが、日本語以外でおこなう場合は、コメン
テーターやフロアの参加者が日本語で議論に参加できるような手段(例:通訳
者の配置、報告内容の日本語での提示)を各自で手配してください。それに対
する本学会からの経費補助はありません。

③応募先など詳細は、本学会ウェブサイトに掲載してある「[日本台湾学会第
29 回学術大会 分科会企画・自由論題報告募集のお知らせ](#)」をごらんくださ
い。

(2) 学会誌

①論文が研究ノート of the いずれかに応募できます。

②投稿は日本語によるもののみです。

③原稿しめきりである上記の 2026 年 10 月 15 日のほかに、論文タイトルを同
9 月 15 日までに編集委員会へご連絡ください。

- 1 応募先など詳細は、本学会ホームページに掲載してある「[『日本台湾学会報』第29号 投稿規程及び原稿執筆要領](#)」をごらんください。
 - ⑤応募時に、台湾文学学会会員である旨と申請費ふりこみ日をメール本文に記載してください。

日本台湾学会第 29 回学術大会
【分科会企画】申込用紙(台湾文学学会会員用)

提出先：企画委員長 清水麗 jatskikaku@gmail.com

- * 2026 年 10 月 10 日（土）（厳守）までに電子メール（WORD 限定）で提出してください。申請を受け取ってから 5 日以内に受理したことを返信します。返信がない時には、jatskikaku@gmail.com までお問い合わせください。
- * 以下に氏名と申請費のふりこみ日をご記入ください。

本企画の企画責任者である（ ）は台湾文学学会の会員です。申請費 1500 元を、（ ）月（ ）日に指定口座にふりこみました。

1 企画題名

2 企画種別：1 セッション企画／ 2 セッション一組企画（どちらかに○）

3 企画責任者：氏名・所属・職位等・連絡先

座長：氏名・所属・職位等・連絡先

日本台湾学会会員／台湾文学学会会員／どちらでもない（どれかに○）

報告者：氏名・所属・職位等・連絡先

日本台湾学会会員／台湾文学学会会員／どちらでもない（どれかに○）

コメンテーター：氏名・所属・職位等・連絡先

日本台湾学会会員／台湾文学学会会員／どちらでもない（どれかに○）

* 上記に学生、院生がふくまれる場合には、その旨明記すること。

* 連絡先は電話番号および確実に連絡可能なメールアドレスを記入のこと。

4 個別報告者および報告題名

5 報告テーマに関連する報告者の主要業績（2 点程度。院生の場合は修士論文の題名も可）

6 企画の概要と学術上の意味（2000 字程度。別紙でも可）

（全体の趣旨以外に、個別の発表者やコメンテーターが全体の趣旨とどのように関わるのかについて、役割分担、発表の要点、台湾文学学会員・日本台湾学会員以外を報告者にくわえる場合はその理由も示しつつ記述してください。）

7 経費補助を希望する場合、その理由と目的・費目

8 報告言語

9 企画申請の研究領域

日本台湾学会第 29 回学術大会
【自由論題】報告申込用紙(台湾文学学会会員用)

提出先：企画委員長 清水麗 jatskikaku@gmail.com

- * 2026 年 10 月 10 日（土）（厳守）までに電子メール（WORD 限定）で提出してください。申請を受け取ってから 5 日以内に受理したことを返信します。返信がない時には、jatskikaku@gmail.com までお問い合わせください。
- * 以下に氏名と申請費のふりこみ日をご記入ください。

本報告の申請者である（ ）は台湾文学学会の会員です。申請費 1500 元を、（ ）月（ ）日に指定口座にふりこみました。

1 報告者：氏名・所属・職位等

- * 学生、院生の場合には、その旨明記すること。

2 連絡先

- * 電話番号および確実に連絡可能なメールアドレスを記入のこと

3 報告題名

4 報告テーマに関連する主要業績（2 点程度。院生の場合は修士論文の題名も可）

5 報告内容と学術上の意味（1200 字～1800 字。別紙でも可）

6 報告言語

7 報告申請の研究領域